令和5年度 石岡市立高浜小学校グランドデザイン

本県の教育目標

- ひとりひとりの能力を開発 し豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりた くましい心を養う
- ・郷土を愛し協力しあう心を 杏てる

いばらき教育プラン

其太理会

「活力があり、県民が日本一 幸せな県

学校教育推進の視点

の子どもの可能性を 引き出す活力ある学校づくり

石岡市教育大綱の基本目標

ふるさとに学び 夢にはばたく 輝くひとづくりのまち

【学校教育目標】

○よく学ぶ子の育成 ○明るく仲よく生活できる子の育成 ○たくましい子の育成

目指す学校像

○元気で活力のある学校 ○仲よく楽しい学校 ○安全できれいな学校

目指す児童像

○よく学ぶ子ども ○明るく仲よく生活できる 子ども ○たくましい子ども

目指す教師像

○子どものよさを引き出す教師 ○目標に向かって協働する教師 ○常に学び続け改善を図る教師

目指す地域像

○子どもに関心をもち子供を守り育てる地域

すべての児童生徒の可能 性を引き出す教育

石岡市学校教育 指導の重点

ふるさと石間の「次代の

担い手」育成の創意ある 学校教育の推進

→個別最適な学びと協働 的な学びの一体的な充実、

○協働 ○自律

○自他の尊重

働き方改革の推進 個の意識向上と組織の-員としての役割の自覚

・教職員一人一人の意義の 理解を基盤とした組織目標 の達成を目指すための積極 的な改革の推進 ※自己目標達成 100%

目指す家庭領

- ○基本的生活習慣の育成を図る家庭
- ○規範意識の育成を図る家庭
- ○よりよいサポートをする家庭

○「自分たちの学校」という意識の高い地域



本価水のポファフット かたるん

共産の政治制 日本語 国の方式 共生性 まっくい

- 人が輝く。 確かな学力の習得と協働的に学ぶ力の育成〜

◆児童理解に基づく学級経営の充実と 学びに向かう学級集団の形成

- 児童理解に基づく学習指導の充実
- ・個別最適な学びと協働的な学びの充実
- ◆わかる、 できる授業の工夫と改善
- 主体的な学び、対話的な学びの視点からの授業
- ※自ら課題をもって学習している:85%(新)

◆特別支援教育の充実

- 特別支援教育コーディネーターを中心とし チーム支援による組織的計画的支援の充実 -ターを中心とした、
- ◆家庭学習の適切な指導と学習の習慣化と充実
- 「家庭学習のてびき」の活用及び自ら考え、選 決定する家庭学習の推進
- ◆読書活動の充実と質・量の向上
- ・朝読書の時間や学校図書館の充実と活用 ※50冊以上読破:93%→95%へ

◆児童が生き生きと活動できる特別活動による 楽しい学校づくり

- ・児童の実態に合わせた体験や系統的な話合い 活動の充実による自己有用感の育成
- ・縦割り班活動をはじめとする協働的な活動での 支え合い、認め合う心の育成

◆きめ細かな児童理解と共感的な人間関係の構築

- ・互いのよさや多様性を尊重し、伸ばし合える心 の居場所としての学級づくり ※学級で安心して過ごしている:84%→88%
- ◆道徳科を基盤とした教育活動全般における心の醸成
- 年間指導計画に基づく教科等横断的な道徳教育 の推進
- ◆気持ちのこもった挨拶・返事や言葉づかいが

できる子どもを育成

- 「笑顔であいさつ」運動の深化及び温かい言葉 づかいへの取り組みと保護者や地域との連携
- ◆美しくうるおいのある環境整備の推進と

豊かな心の育成

◆基本的生活習慣の定着

- 争ら考え、決定する場の設定 官ら考え、決定する場の設定 家庭教育の重要性と責任の保護者への啓発と 基本的生活習慣の定着の推進

- ◆健康な体づくりの推進 ・養護教諭と連携した保健学習・指導の推進 ・栄養教諭と連携した食育指導の計画的実施

◆たくましい体づくりの推進

- ・学ぶ楽しさと運動量に満ちた体育授業の推進 ・業間、昼休み等の屋外運動の推進 ・体力テスト等による実態把握と活用
- ※A+Bの割合:60%未満→60%

◆安全意識や実践力の向上

- ・自他の安全を確保する基礎的な資質能力の育成 ・横断的な教科領域を通した防災教育の推進 ・基本的な感染症対策の継続

《石岡中学校区連携推進事業》

石岡中学校区:高浜小・東小・三村小 関川小・南小・石岡中

- ○児童生徒の確かな学力の向上
- ○教職員の資質の向上、特に授業力の向上 ・各校への相互参観による研修
- ○小中連携による中学校生活へのスムーズな接続
- ・小中合同あいさつ運動
- ・中学生による中学校生活の紹介
- ○小学校間・小中学校間・保幼小の連携
- ・生徒指導主事等による情報交換
- ・ 合同リエート学習
- ○学校統合に向けた連携体制の構築と児童会活動の
- 連携体制の充実のための担当者間連携の促進

目指した学習指導の在り方」

《郷土学習の充実》

- 3
- 「石岡の自然、名所、行事等を知り、広げよう。 5·6学年
- 「石岡を学び、石岡のよさを伝えよう。」

《ICT機器の積極的な活用》

- ○ICT機器を活用した対話的な授業の構築及び情報活用能力の育成
- ○Google Workspace for Educationを活用した授業展開の工夫

開かれた学校づくり

校内研修テーマ 「個別最適な学びや協働的な学びを

【研究の柱】

- ○各学級の実態に応じた教科・領域の授業研究 (サブテーマを個々に設定)
- ○学級経営を基盤とした学びに向かう集団形成 の研究
- 〇研究成果報告会の実施

- 保護者・地域と共に歩む学校 〇学校・学年だより、学校HPを活用した保護者や 地域への情報発信の充実
- ○懇談会、家庭確認、個別面談等の効果的な運営
- ○PTAや地域活動への積極的な参加 ○地域の教育力を生かす学校づくり及び統合とコ
- ミュニティスクール準備の推進 学校安全ボランティア、学校支援応援団、
- 環境ボランティア〈いきいき高浜小ミニサロン〉の 活用、関係機関・団体との連携 学校改善に活かす学校評価の工夫・改善

安全・安心な学校づくり

子どもの「命」を守るために

- 〇児童の安全能力の育成
- ・危険予測・回避能力向上の指導の工夫
- ・各種災害等を想定した避難訓練の実施 〇学校における安全管理の推進
- ・定期的安全点検の実施と危険箇所の改善
- ○地域社会、家庭との連携体制の構築
- ○コンプライアンス推進委員会を中心とした ボトムアップ型研修の定期的開催

及び実効性を高める研修の工夫

